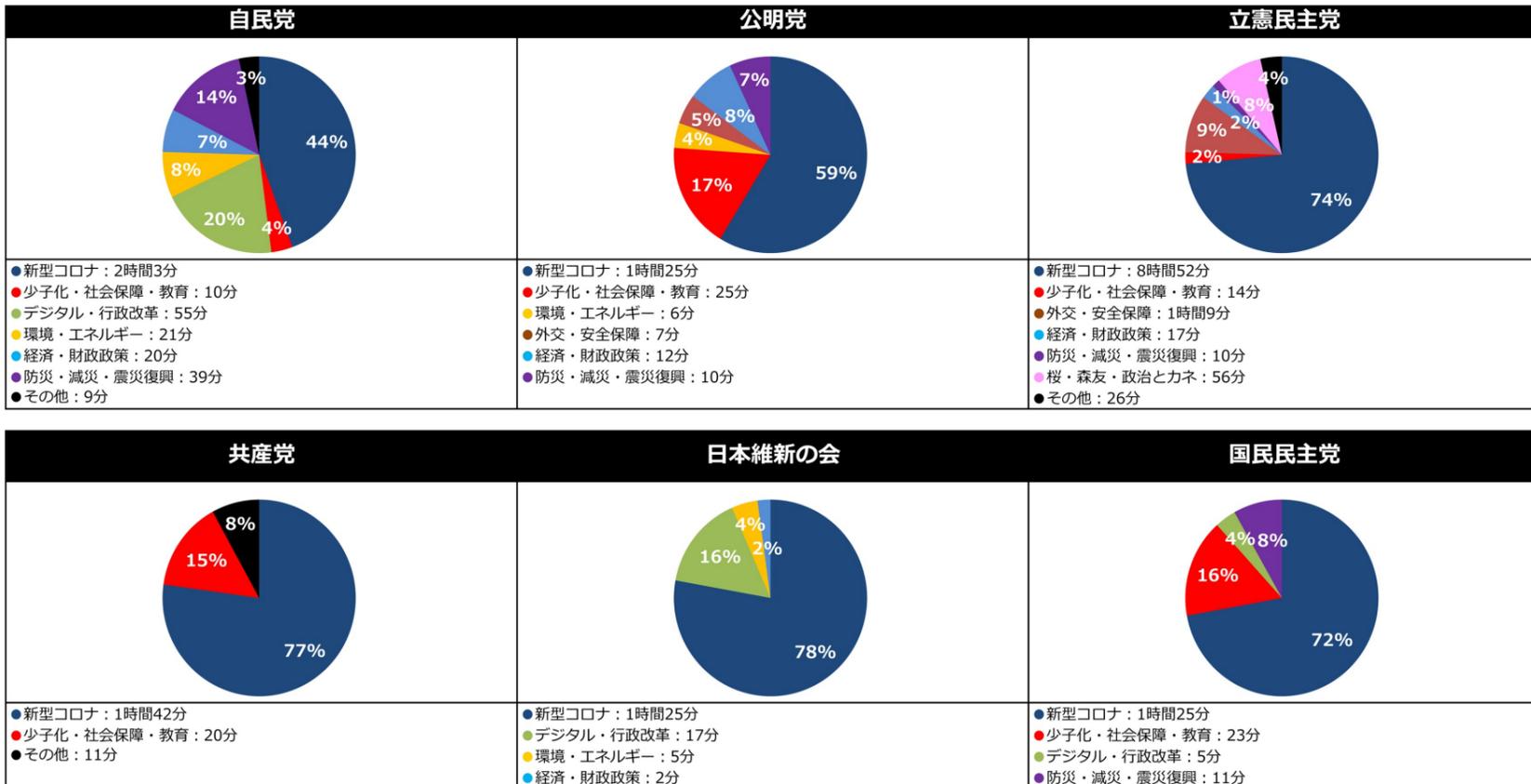


立憲共産党1年経過しやつとコロナ重視も...

衆参予算委員会における各政党の質問テーマの時間割合(21年1月26~28日)

●新型コロナ関連 ●社会保障・少子化対策 ●デジタル・行政改革 ●環境・エネルギー
●外交・安全保障 ●経済・財政政策 ●防災・減災・震災復興 ●桜・森友・政治とカネ ●その他



コロナ確認後の予算委員会で立憲民主党は桜4時間半・コロナ7分/共産党は桜2時間半・コロナ3分
菅総理就任後の予算委員会の立憲は学術会議6時間半・コロナ1時間/共産は学術会議2時間・コロナ30分
日本でコロナ確認後から1年経過し国会はやつと全政党がコロナに時間を割くようになるも
立憲共産党は相変わらず建設的提案はほぼなく批判や難癖に一辺倒。恥を知るべき

令和3年
1月29日(金)

発行者
DAPPI



第163号



報道回想録

虎ノ門ニュース(2021年1月27日 DHCテレビ) 正当防衛でも中国海警に武器使用できない日本



1月27日に放送された虎ノ門ニュースでジャーナリストの井上和彦氏が2月から中国が施行する中国海警法(外国船が中国の管轄する海域で違法に活動し、停船命令に従わない場合は武器を使う)に警鐘を鳴らした。

井上氏は「2月から中国海警は軍の一部として出てくるが、日本の海保は法的には正当防衛であっても法的に外国軍艦・各国政府所有の船舶が攻撃してきても武器使用ができない恐ろしい状況。しかも中国は15年から軍艦だった船を海警船に再利用し始めたことで、中国の海警船数は日本の2倍になってる...これと日本は向合っていないといけない」と日本の現状を説明。

井上氏は中国への対抗策として「海上自衛隊の若年退職者を海上保安庁に再就職してもらってはどうか? また使用可能でも30年退役の海自船を海上保安庁にまわしてはどうか? これくらいのことをやらないとダメだと思う」を提案。また『少子化で船乗りが少ないので使える人達に海の守りについてもらいたい。また海自船は対潜水艦用に造られてるので中国の潜水艦対策もできる』とこの案のメリットは大きさを説明。

そして『中国は日本の出方を見てるので適応する対策をとるべき。遺憾砲ではダメ』と日本はやるべきことはやるべきと訴えた。

注目のインターネット情報

まるでスパイ



Dappi
@dappi2019

立憲 白眞勲「遠くに飛ぶミサイルを開発してますね」
岸大臣「自衛隊の安全確保しつつ脅威から守るため開発中」
白「射程距離は機密事項だから聞かないが900~1500kmとの報道も」
岸「差控える」
白「朝鮮半島等に届く可能性は? 重要だから曖昧にする話でないと思う」

まるでスパイのよう
#kokkai



午後2:37 · 2021年1月27日 · Twitter Web App

2021年1月27日 (参議院 予算委員会)